

令和7年11月定例会

予算決算委員会資料

(観光文化スポーツ部)

予算決算委員会資料
令和7年12月12日
千秋美術館

「美術館の街」活性化事業について

1 趣旨

来年4月および8月からの展覧会開催に向けて、年度内に実行委員会を組織し、企画・PRを行うため、債務負担行為を設定するもの

2 展覧会の概要

(1) tupera tupera展

ア 会期

令和8年4月25日（土）から7月5日（日）まで（72日間）

イ 内容

『しろくまのパンツ』や『パンダ銭湯』などで知られる亀山達矢と中川敦子による二人組のクリエイティブユニットtupera tupera（ツペラツペラ）のユーモアあふれる絵本の世界を「動物」を切り口に紹介



『しろくまのパンツ』(2012年)

ウ その他

秋田朝日放送株式会社と実行委員会形式で開催予定

(2) 三十六歌仙展

ア 会期

令和8年8月1日（土）から9月23日（水・祝）まで（54日間）

イ 内容

秋田藩主佐竹家に伝来し、現存最古で最高傑作とされる歌仙絵の優品「佐竹本三十六歌仙絵」。大正8年に切断され、分蔵された歌仙絵を秋田へと里帰りさせ、できる限り往古の姿で紹介



重要文化財 佐竹本三十六歌仙絵
小野小町 個人蔵(東京国立博物館寄託)

ウ その他

株式会社秋田魁新報社と実行委員会形式で開催予定

3 事業費

27,500千円（債務負担行為設定）

（内訳）tupera tupera展負担金 10,000千円

三十六歌仙展負担金 17,500千円